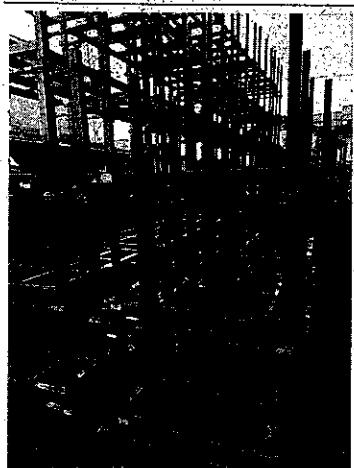


A high-contrast, black-and-white photograph showing a dark, textured surface, possibly a book cover or endpaper, with a lighter, rectangular object resting on it. The lighting creates strong highlights and shadows, emphasizing the textures and edges of the objects.

RFIDを組み込んだ下げ札



専用パレットも開発

物流企業の福栄倉庫（福井市）はこのほど、編み物の入出荷作業を軽減する新システムを導入した。RFID（無線通信による個別管理システム）を組み込んだ荷札を生地に貼り付け、専用スキャナーで読み込みデータは自動入力されるため、責任担当者が直接確認しデータを打ち

込んでいた膨大な從来作業をなくすことができ
る。新システムは同社が企
画し、三谷コンピュータ（
福井市）と共に共同開発
した。RFID荷札に付
品種データやバーコード
も印字もし、目視確認も
できるようになった。

品種やロールの長さを整理するための荷札は、ほとんどが手書き。標準化されているため、布工場、ニッター、染加工厂、物流企業など、段階の企業は入出庫の際、専任担当者が自視のシステムに手入力しなければならない。

は倉庫内の製品も探しやすく、誤配送や紛失を防ぐこととなる上、新システムを各織維企業が導入し、クラウド上で情報共有すればトレーサビリティ管理もできる。織業は分業制だが、物流のプラットフォームを共通化し、各社がつながることができるれば、分業制でも強みを発揮できる」

福榮倉庫

一地の入出荷作業軽減 RFID新システム導入

担当者を他の業務に回すなど人材の有効活用にもつながり、「データ活用すれば営業力強化にも寄与する」と青木伸太郎専務は言う。

同社が導入した新システムはこうした煩雑な作業を減らし、効率化を図るために「これまでの責任

サンル生地加工も
福来倉庫は繊維関連
物流が主力で、1946
年に創業。繊維製品の

RFIDを活用した新システムを導入する一方、専用パレットも開発した。これまで重量のある

そのまま運び入れること
ができるので、このパレ
ットにもRFIDタグを
付けて管理であるように

専用パレット新開発

の事務所・倉庫の新設にも着手した。

替えていたが、生地を載せたトラックから倉庫に

福来倉庫は纖維関連
物流が主力で、1945
年に創業。纖維製品の
管、国内配送はもちろん
輸出も手掛けています。

システムを導入する一方、専用パレットも開発した。これまで重量のある加工品を手作業で積み下ろす作業を省くため、機械化による効率化を実現する。

がでないもの。このハレンチードのRETRIEVALタグを付けし管理であるよつとした。

庫の認可も取得した玉井関連では付帯業務としてサンプル生地の加工業者などを手掛ける。年々、事業規模を拡げており、このほど堺市宮原業所・倉庫(福井市

國際総務部